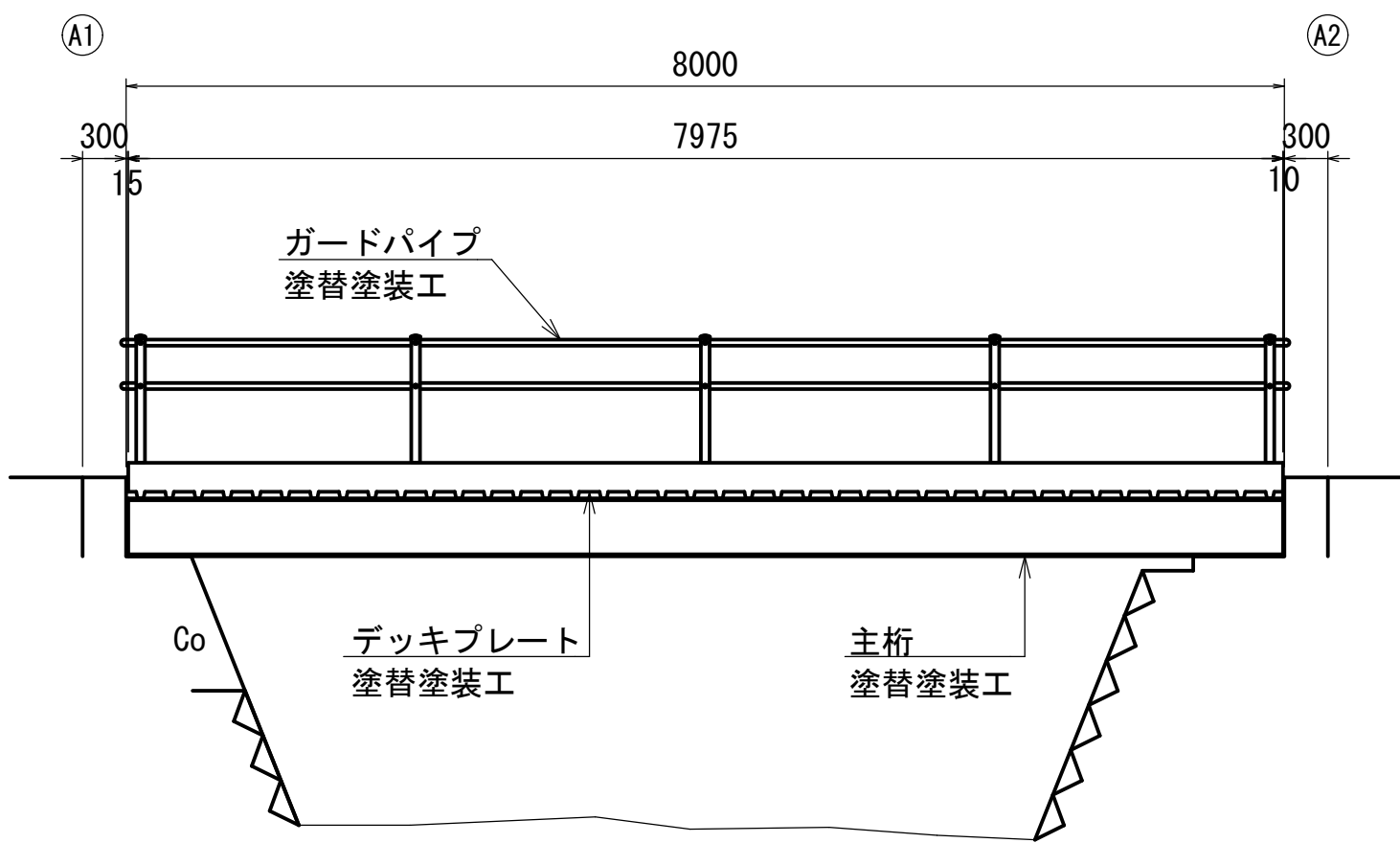


竹之河内支線橋

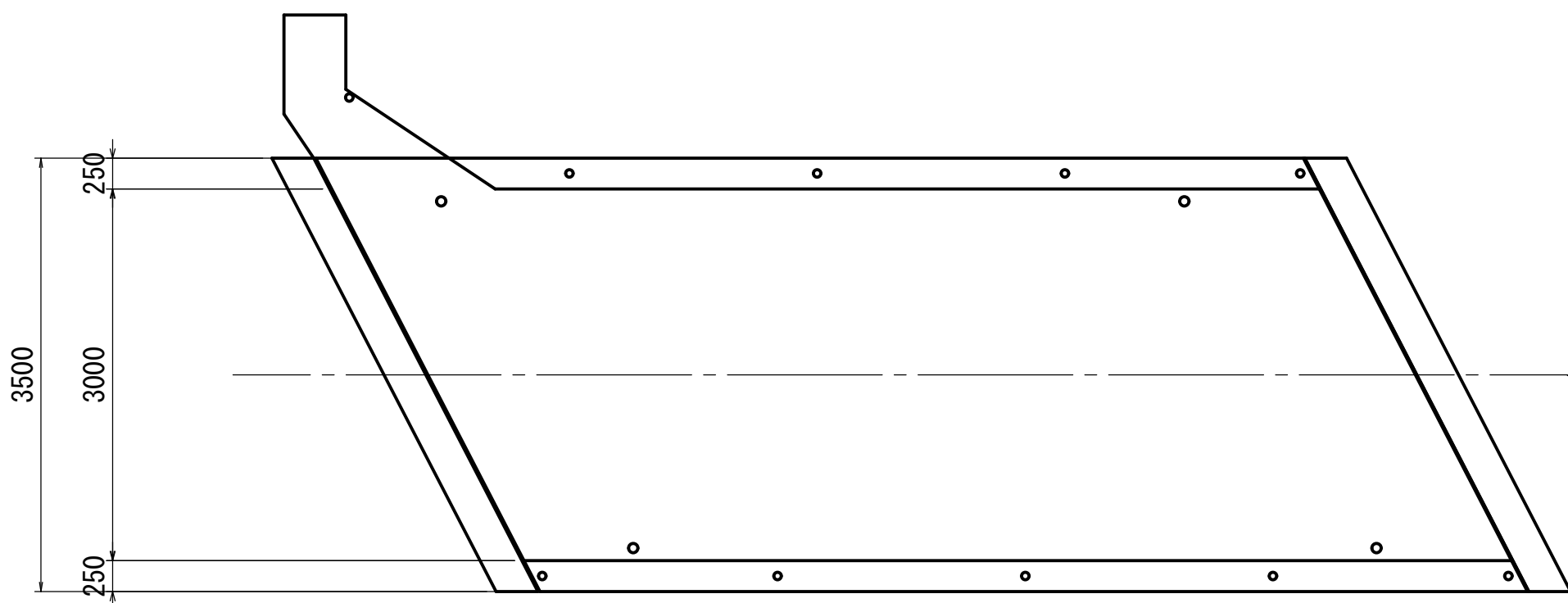
補修対策工一般図

S = 1:50

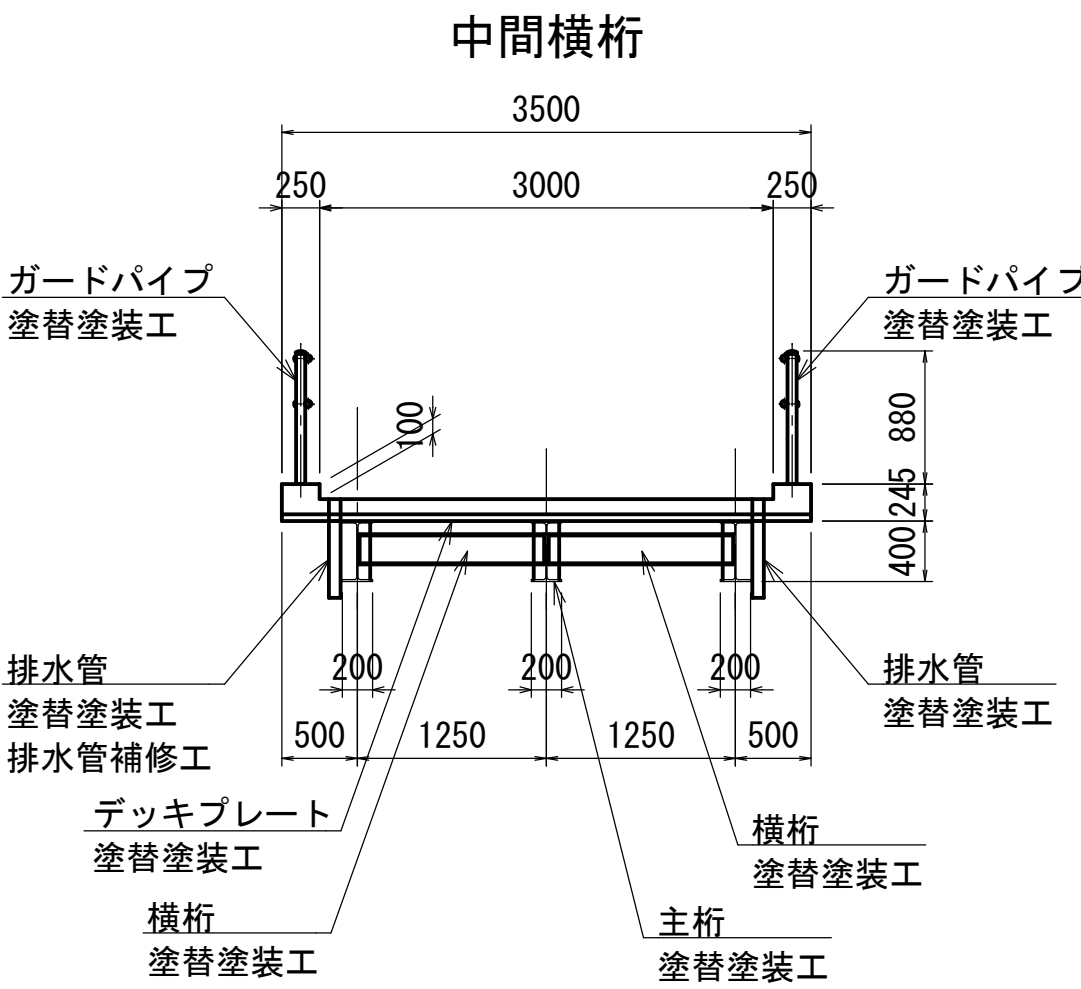
側面図



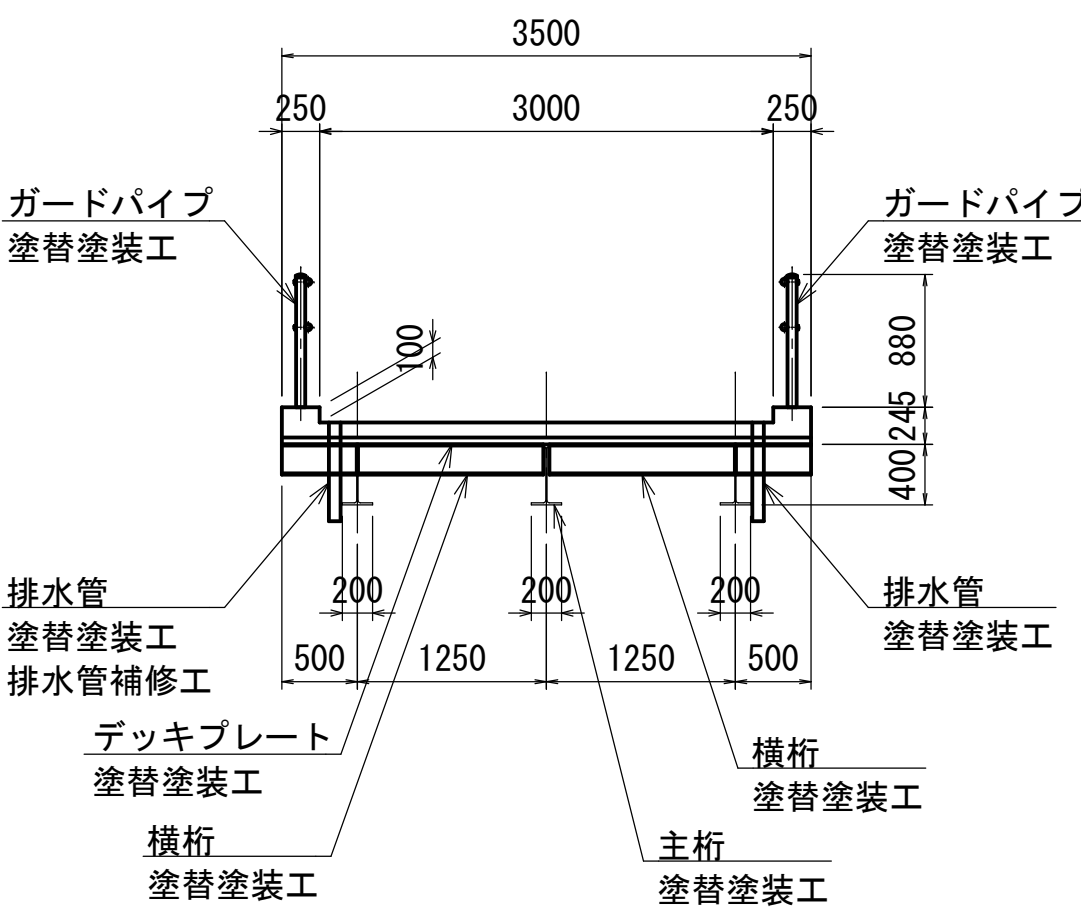
平面図



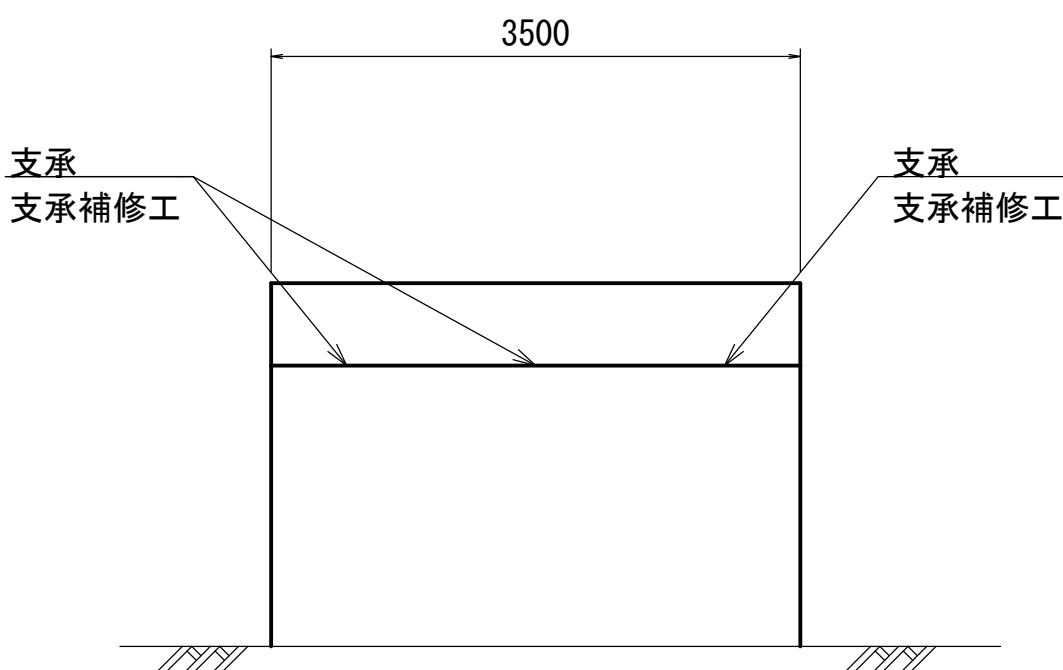
断面図



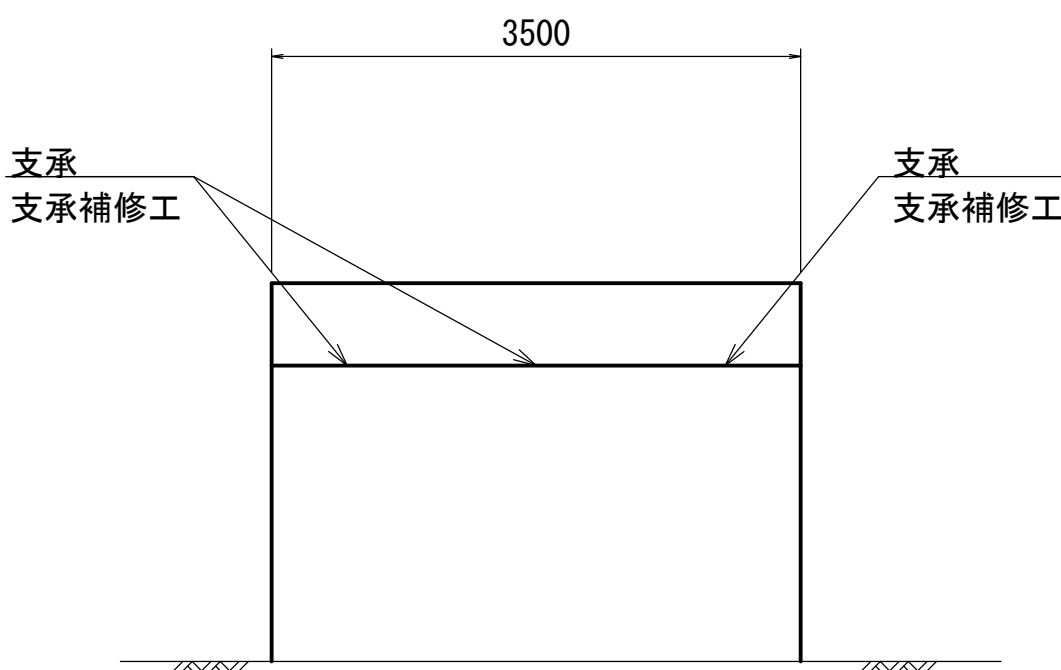
端横桁



A1橋台



A2橋台



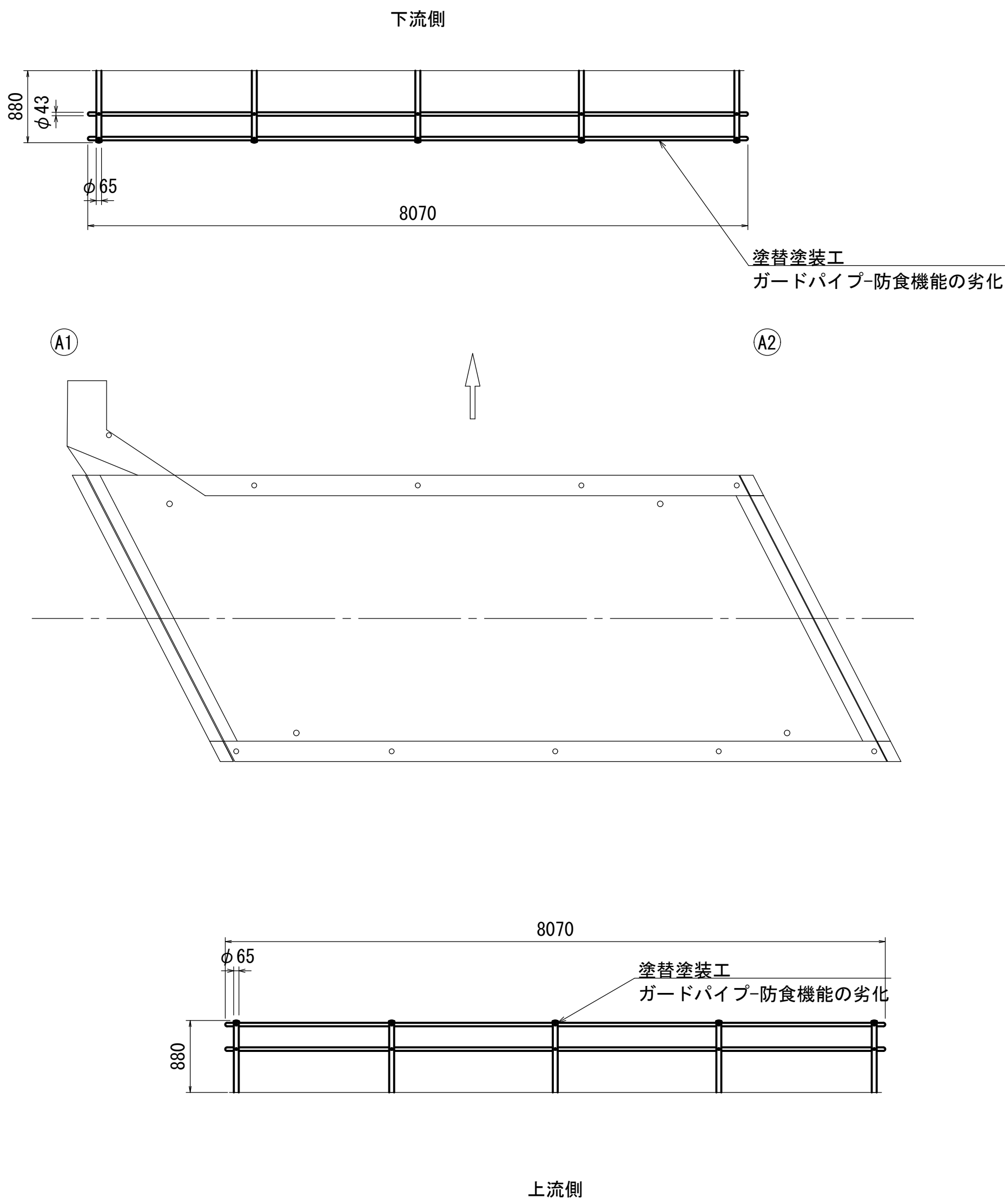
図面番号	1 / 4		縮 尺	図 示
工 種	橋 梁 補 修 設 計			
種 別	補修対策工一般図		番 号	1 / 1
路線 河川 名	市 道 竹の河内線			
工事箇所	庄原市 西城町 平子			
庄 原 市				

竹之河内支線橋

補修図(その1)

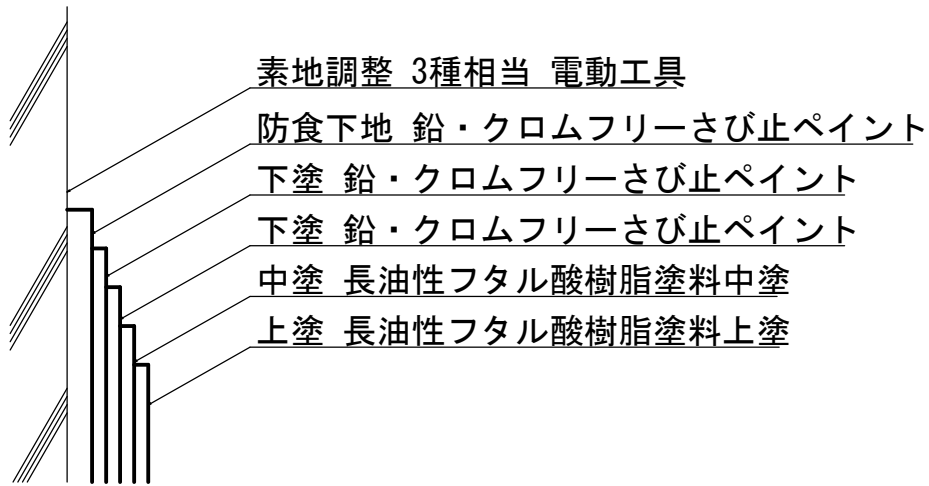
S = 1:50

橋 面



塗替塗装工

(鋼材部)



注) 1. 施工前に現地寸法を確認すること。

補 修 凡 例

	塗替塗装工 (ガードパイプ)
--	----------------

塗替塗装仕様 (Rc-Ⅲ塗装系)

工程	処理・素地調整または塗料	塗装方法	塗付量 (g/m ²)
素地調整	3種ケレン	—	—
防食下地	鉛・クロムフリーさび止ペイント	はけ塗	(140)
下塗	鉛・クロムフリーさび止ペイント		140
下塗	鉛・クロムフリーさび止ペイント		140
中塗	長油性フタル酸樹脂塗料中塗		120
上塗	長油性フタル酸樹脂塗料上塗		110

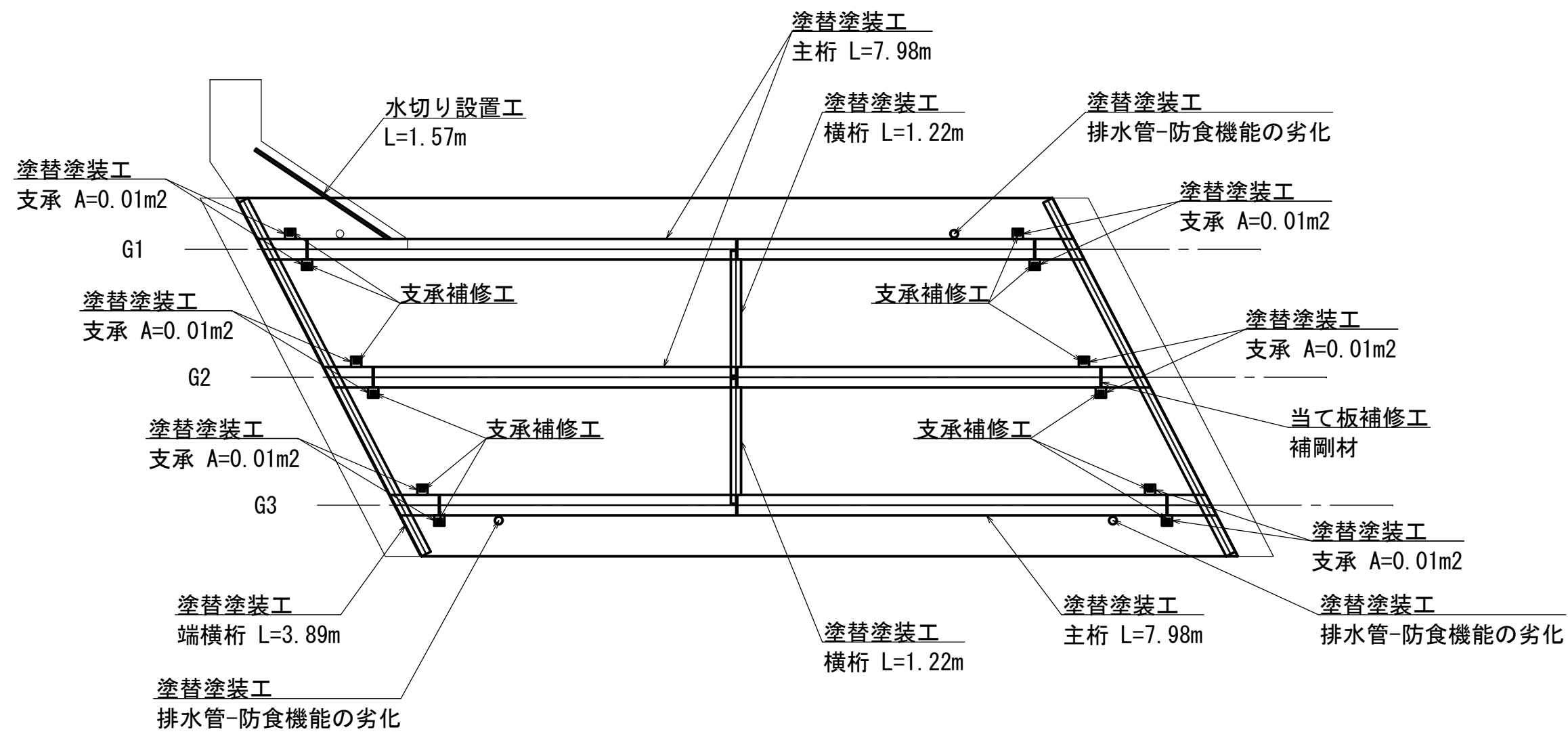
図面番号	2 / 4	縮 尺	図 示
工 種	橋 梁 補 修 設 計		
種 別	補修図(その1)	番 号	1 / 2
路線 河川 名	市道 竹の河内線		
工事箇所	庄原市 西城町 平子		
庄 原 市			

竹之河内支線橋

補修図(その2)

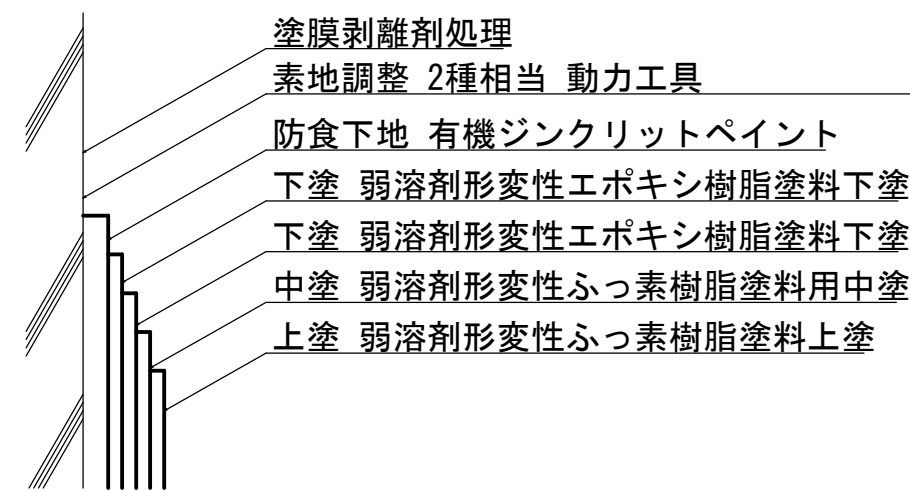
$S = 1:50$

下 桁



塗替塗装工

(鋼材部)

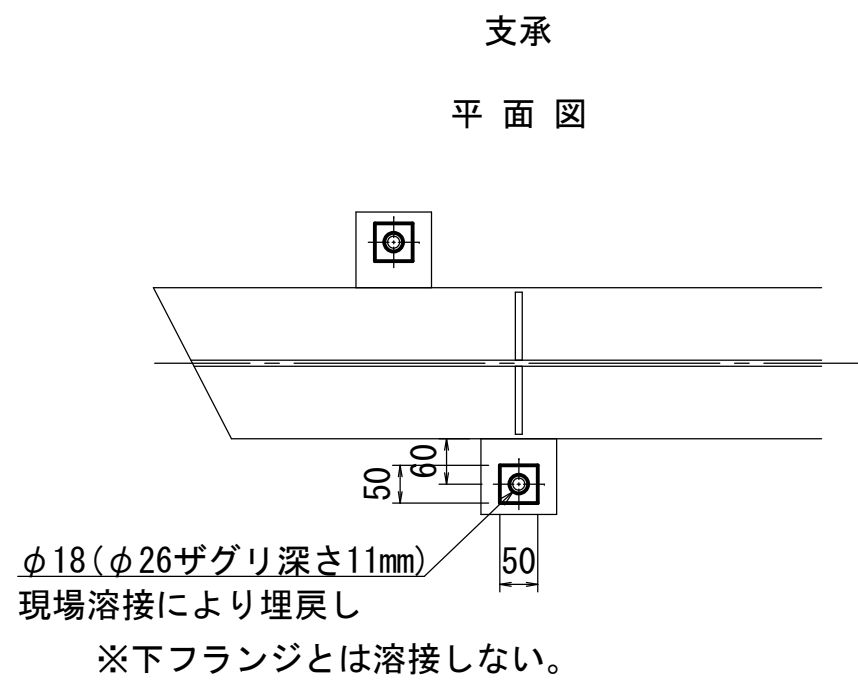


塗替塗装仕様 (Rc-II 塗装系)

工程	処理・素地調整または塗料	塗装方法	塗付量 (g/㎡)
塗膜除去	塗膜剥離剤処理	—	—
素地調整	2種相当 動力工具	—	—
防食下地	有機ジンクリッチペイント		600
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー	240
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗		240
中塗	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料中塗		170
上塗	弱溶剤形変性ふっ素樹脂塗料上塗		140

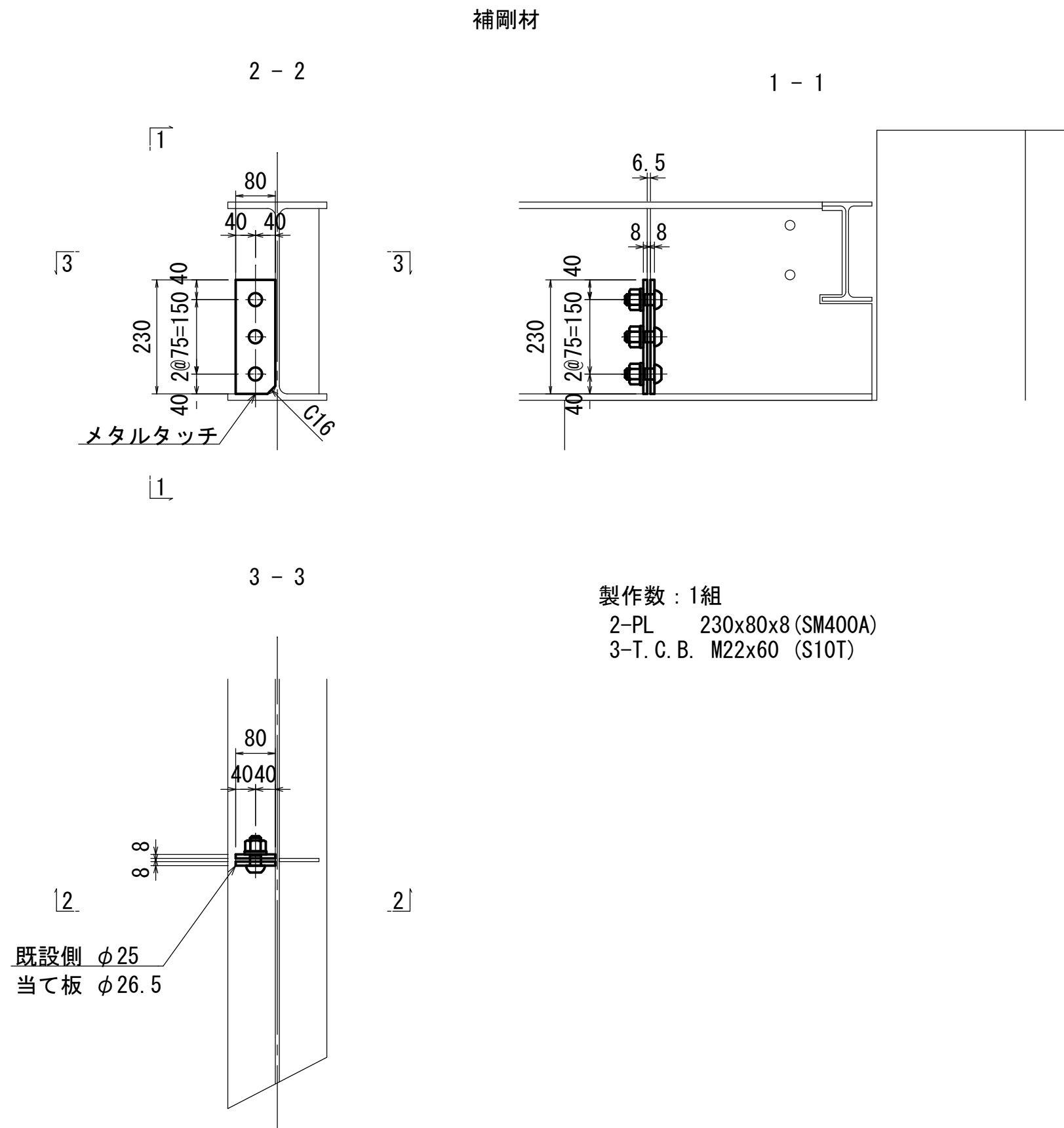
支 承 補 修 工

S=1 : 10

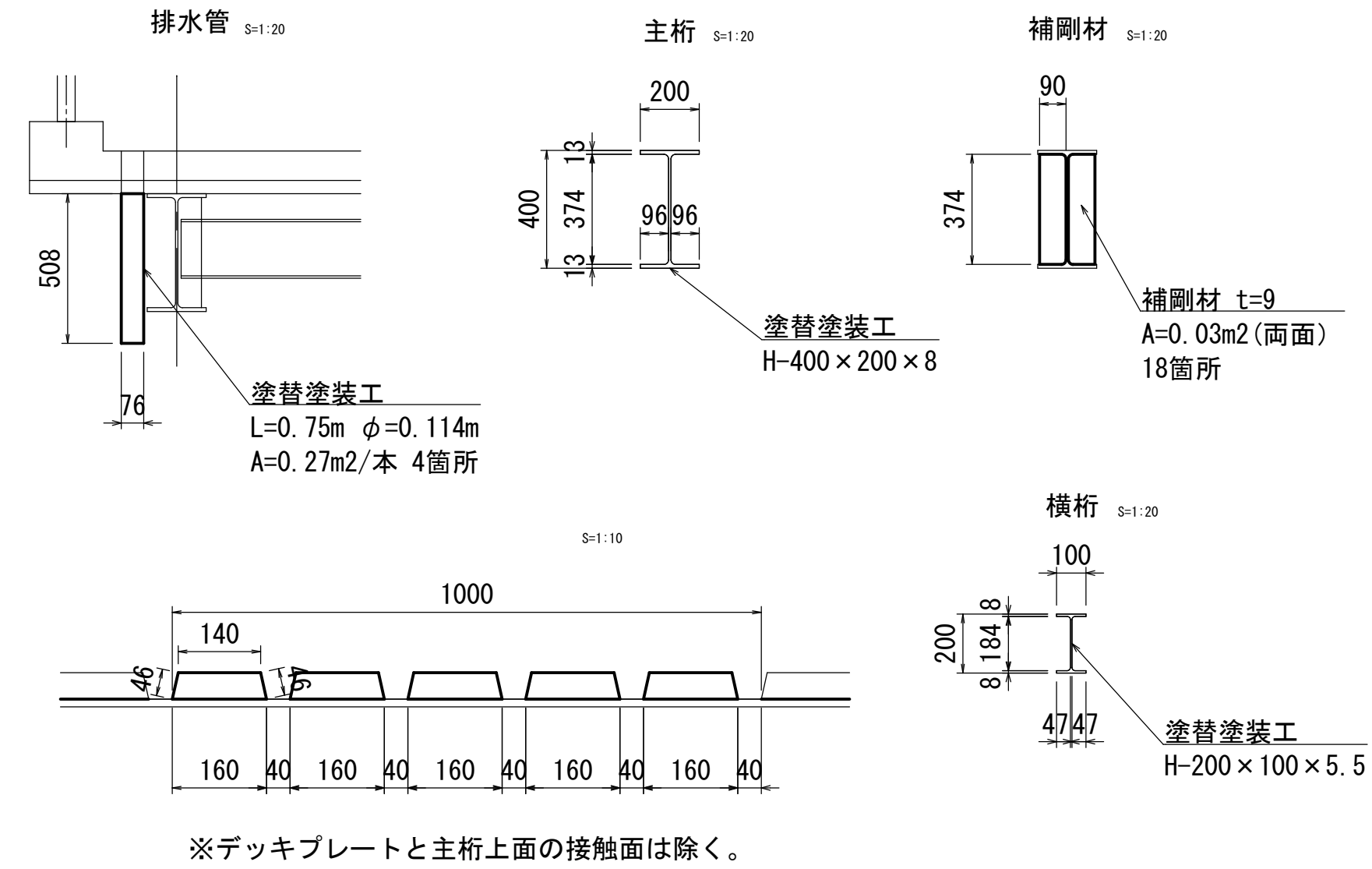


当て板補修工詳細図

S=1:10



塗替塗装工

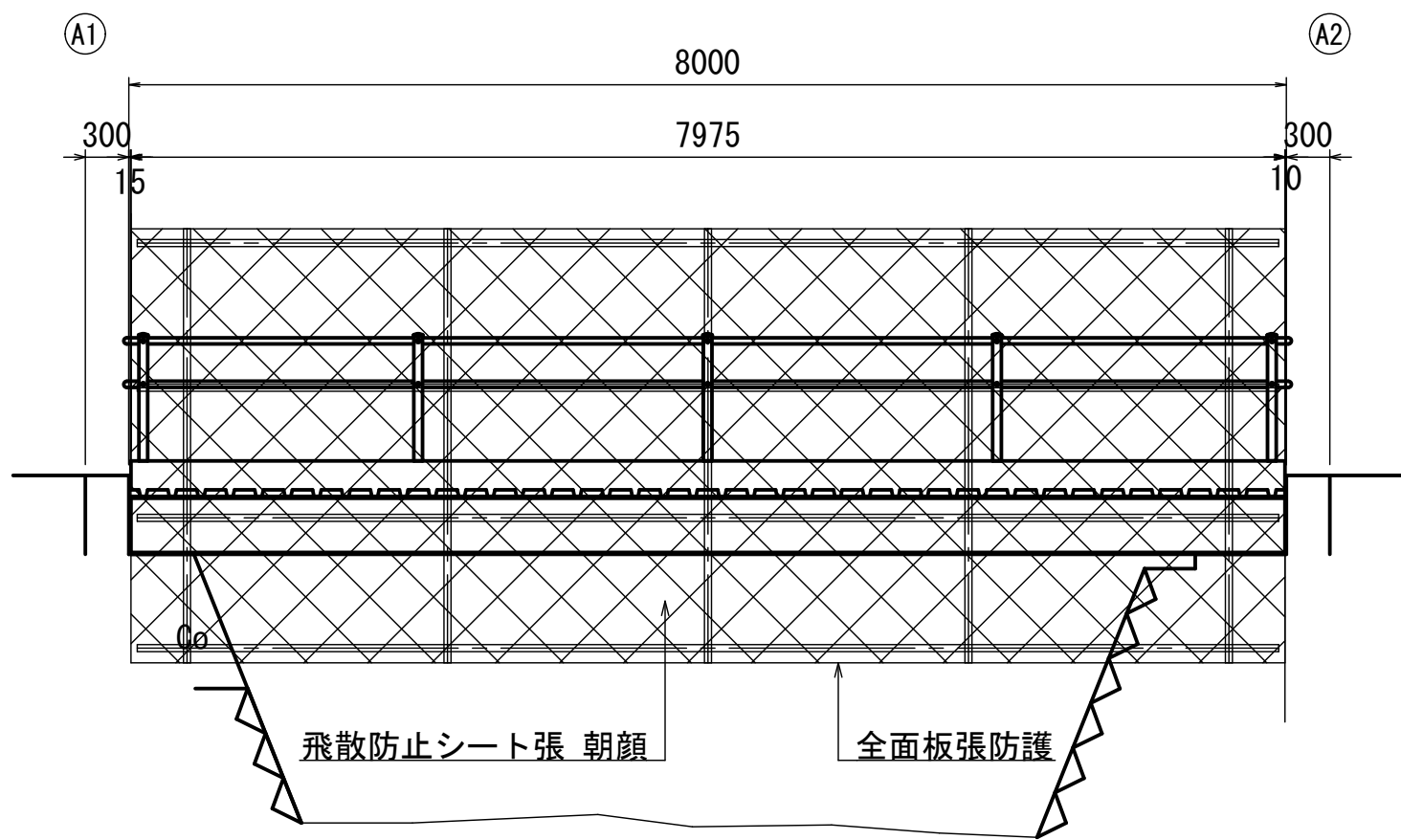


注) 1. 施工前に現地寸法を確認すること。

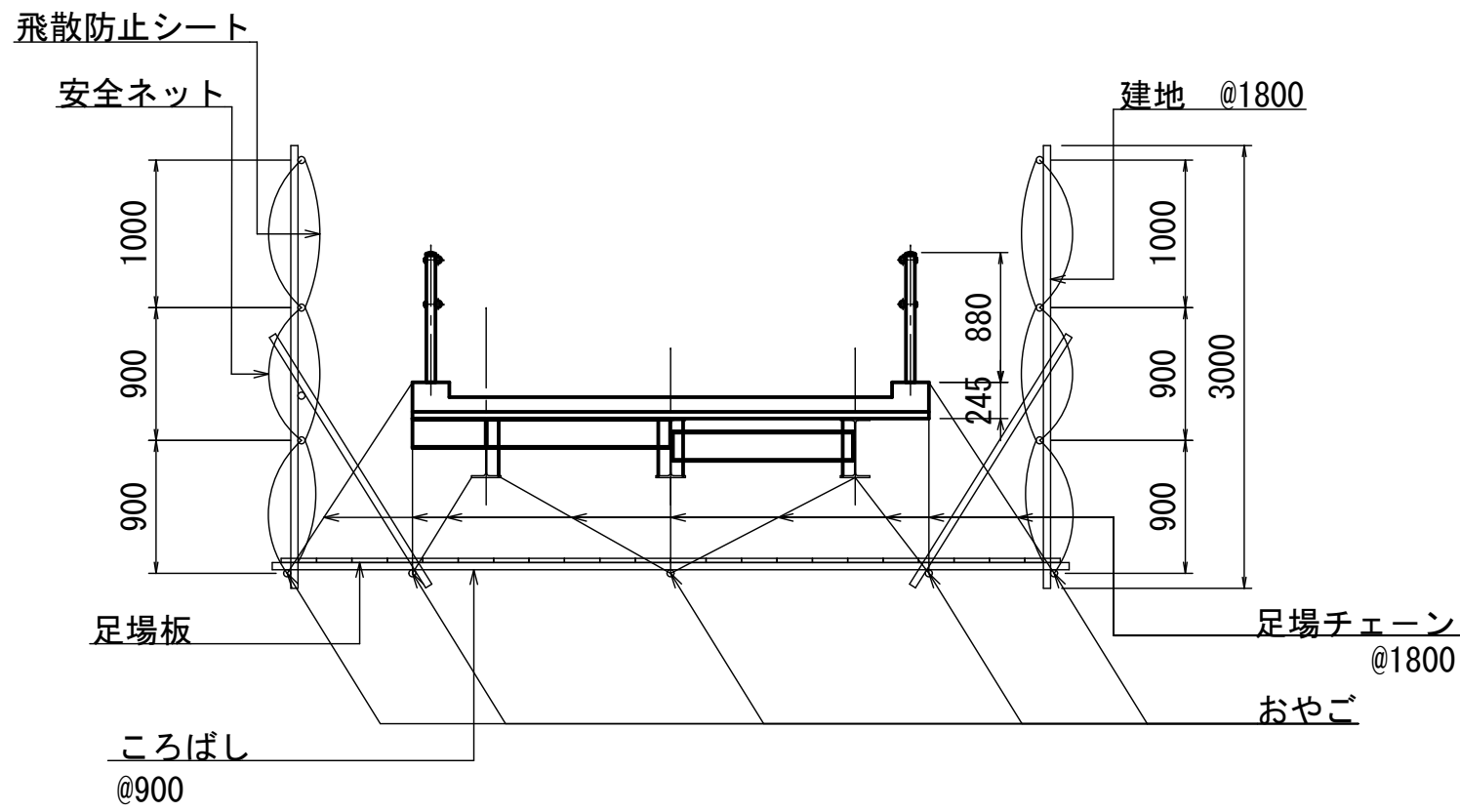
図面番号	3 / 4	縮 尺	図 示
工 種	橋 梁 補 修 設 計		
種 別	補修図(その2)	番 号	2 / 2
路線 河川	市道 竹の河内線		
工事箇所	庄原市 西城町 平子		
庄 原 市			

竹之河内支線橋 仮設参考図 S = 1:50

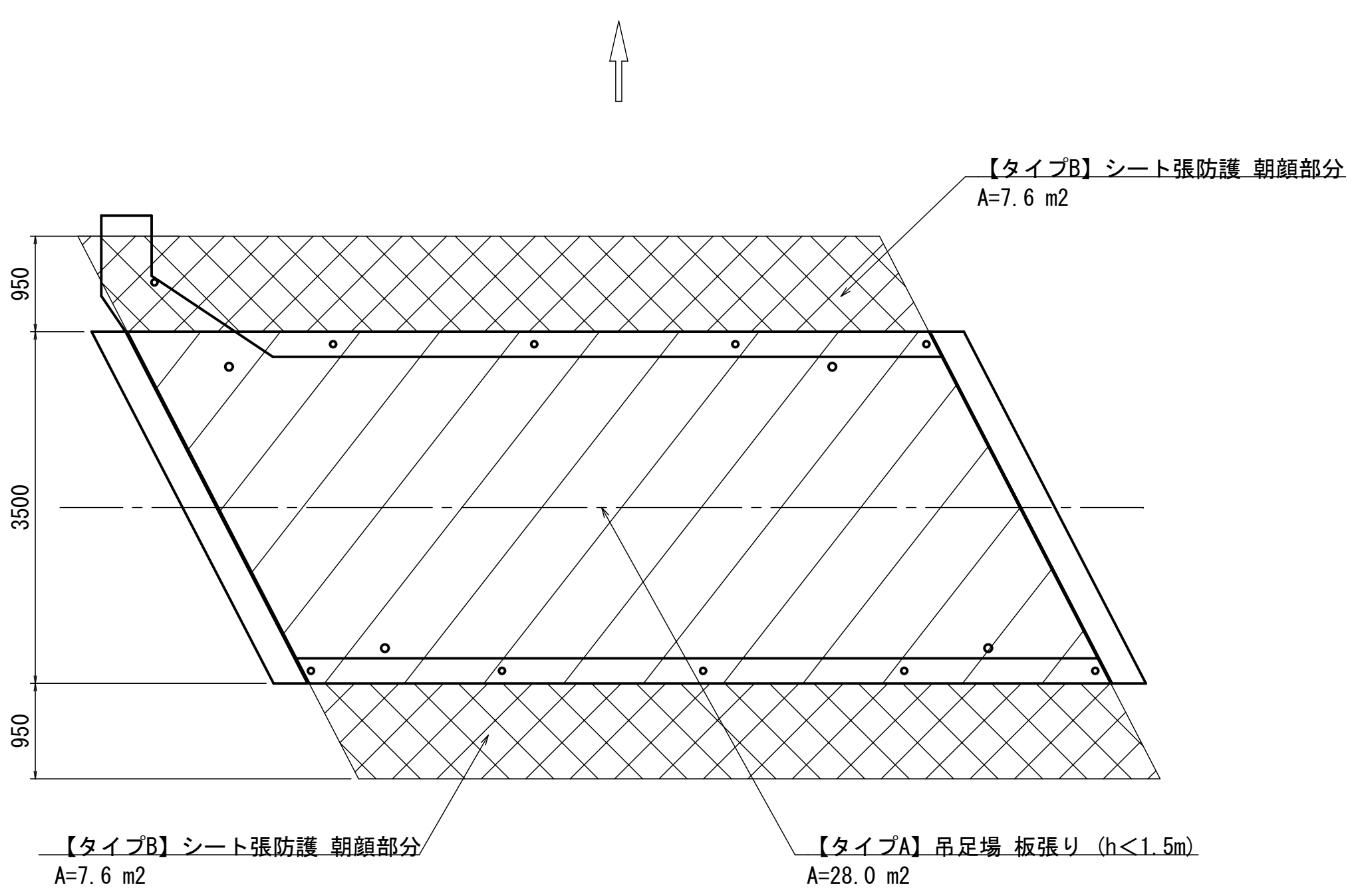
側 面 図



断 面 図



平 面 図



補修足場数量
【タイプA】 吊足場 板張り (h<1.5m) 28.0 m2
【タイプB】 シート張防護 朝顔部分 7.6+ 7.6 = 15.2 m2

凡 例	
	吊足場
	シート張防護

注記)
※ 本図は、橋梁台帳及び過年度データ及び現地調査を基に復元した。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 橋台付近の仮設の際は適宜現地状況に応じて調整のこと。

図面番号	4 / 4	縮 尺	S=1:50
工 種	橋 梁 補 修 設 計		
種 別	仮設参考図	番 号	1 / 1
路線 河川 名	市道 竹の河内線		
工事箇所	庄原市 西城町 平子		
庄 原 市			